

ダムの風だより



国土交通省大町ダム

大町ダムのキャラクター、犀龍と小太郎

“ダムの風だより”は国土交通省大町ダム管理所が発行する広報紙です。

高瀬川の水環境改善事業について

【水環境改善事業って何?】

大町ダムでは平成17年度より平成21年度までの5ヶ年計画で高瀬川の水環境を改善するための検討を行っています。高瀬川は長野県内でも有数なきれいな川で、大町温泉郷や高瀬渓谷に訪れる多数の観光客が目にする注目度の高い河川です。そのきれいな高瀬川でなぜ水環境を改善する必要があるのでしょうか?それは高瀬川で幾度となく「瀬切れ」が発生して問題になっているからです。

【瀬切れって何?】

瀬切れとは川の流れが途中で途切れてしまう現象で、川本来の「流れ」という姿をなくし、川の一部が途切れることによりウグイやハヤといった高瀬川に棲む生物に大きな被害を与えてきました。(大町ダムでは具体的に瀬切れの発生頻度の高い箇所において、魚類の移動に必要な水深=15cmを切った状態を「瀬切れ」と位置づけています。)

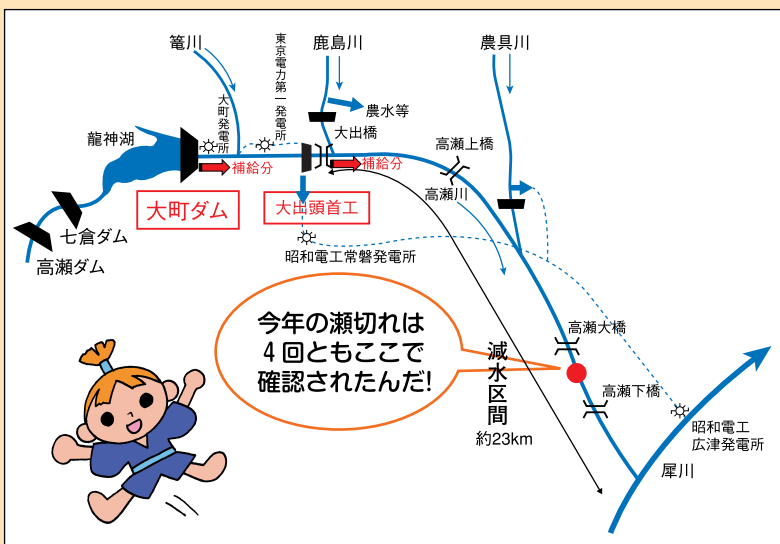
【どうして瀬切れが起こるの?】

高瀬川では降雨の少ない秋から冬にかけて瀬切れが発生しやすくなります。このような時期でも高瀬川の水は発電や農業用水に多く利用されていることから、川を流れる水が更に少なくなります。瀬切れが発生する原因は「ダムで水を溜めているから!？」と思われるがちですが、平常時、高瀬川の3ダムではダムの上流から入ってきた水をそのまま下流に流しており、洪水時等の流量の多い時にのみ溜めています。

それなのに、なぜ瀬切れは起こるのでしょうか?それは高瀬川に形成された扇状地特有の「天井川」に起因すると考えられます。天井川とは上流から運ばれてきた土砂が貯まって周辺の地盤とほぼ同じか、それ以上に河床が高くなっている所をいい、川幅が広く流水が分散しやすい所では川の水が河床の下に潜りやすくなり、見掛け上は流れが途切れた状態となることから、瀬切れとなるのではないかと推測されます。

【4年ぶりに瀬切れを確認!】

ここ最近では平成15年を最後に瀬切れの確認はありませんでしたが、今年度は9月27日~30日、10月3日~5日、11月3日~8日、12月11日~17日の4回の瀬切れが確認されました。



【大町ダムは何をしたの?】

瀬切れを確認すると、大町ダムでは利水者(高瀬広域水道企業団、昭和電工(株)、東京電力(株))の皆様のご協力を得て、下流に流す水の量を試験的に増やし、瀬切れを解消するために必要な水の量を調べています。大町ダムでは9月27日~30日、10月3日~5日、11月3日~8日の瀬切れ発生時に試験的にダムからの放流を増やしました。また、11月3日~8日、12月11日~17日の瀬切れ発生時には、昭和電工(株)の施設からも上乗せ放流を行いました。

更には、例年どおり1月10日から高瀬川の水環境を改善すると同時に、青木湖と木崎湖の湖面の低下を緩和させるための上乗せ放流も現在実施しています。(3月31日までの予定)

このように大町ダムは、梅雨期や台風期の洪水調節、水道水の確保、発電、農業用水の補給などの役割をもっていますが、高瀬川の水環境を守ること(「流水の正常な機能維持」といいます。)も重要な役割の一つなのです。

厳冬の高瀬渓谷 星空ウォッチングを開催しました!

2月23日(土) にすいりゅう・いきいきネットワーク主催の「厳冬の高瀬渓谷 星空ウォッチング」を開催しました。

冬は空気が澄んでおり、また高瀬渓谷は周りに明かりが少なく星明かりが際立ちます。そこで、大町エネルギー博物館のご協力により、冬期閉館中の博物館を特別開館してもらい、プラネタリウムで冬の星空の様子を事前に勉強した後、大町ダム上の展望広場できれいな星空を眺める予定で「星空ウォッチング」を開催しました。



プラネタリウムの鑑賞が始まるまでの間、展示物に興味津々の様子。



プラネタリウムで映し出された星空に皆一様に食い入るように見入っていました。

しかし、当日は大雪警報が発表されるほどの暴風雪となり、プラネタリウムのみの鑑賞となりましたが、大町エネルギー博物館の上原学芸員の丁寧な説明に参加者の皆様はスクリーンいっぱいに広がる吸い込まれるような星空に見入っていました。

募集人員40人に対して80人という多数の申し込みをいただき、会場定員いっぱいの60人に増やして開催しました。



閉会後も大町エネルギー博物館 上原学芸員に質問している方も!

定員から漏れてしまった方々には申し訳ありませんでした。これからも同様の企画を予定しますので是非お早めにお申し込みください。

また、大町エネルギー博物館のプラネタリウムは4月から11月までの間、誰でもご覧になることができます。休館日、営業時間等は大町エネルギー博物館に直接お問い合わせください。

(TEL:0261-22-7770)

ただいまメール情報会員 募集中!!

「すいりゅう・いきいきネットワーク」では情報会員を募集しています。同ネットワークは高瀬川流域の地域活性の応援団で、前述の「星空ウォッチング」の他、春と秋に行われる高瀬渓谷での散策やダムの見学会などのイベントを開催しています。

情報会員には次の情報をあなたの元へいち早くお届けします。

- ・すいりゅう・いきいきネットワーク主催のイベントや講座の開催情報
 - ・季節の情報（大町ダム周辺の桜の開花情報や紅葉の見頃情報）
 - ・大町ダムを含めた高瀬渓谷の楽しみ方など、ネットワークでの活動で集めた「ここならではのお得な情報」
- このほかにも様々な情報を配信していく予定です。

応募要件は特になし！ 活動に興味や関心のある方でメールアドレス（携帯電話でもOK）をお持ちの方ならどなたでもOK(団体の登録も可)、会費は無料です。申し込みの詳細は大町ダムホームページ（URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/suiryu/joho.htm>）をご覧ください。

ふるさとの大切な水資源を活かし、洪水災害から地域の人々の生命や財産を守るのが、大町ダムの使命です。ダムに関する意見やご希望もお待ちしております。

国土交通省北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平2112-71 TEL.0261-22-4511(代) FAX.0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>